

宮城県一迫商業高等学校 [全日制課程 (情報処理科)]

☆ スクール・ミッション (社会的役割等)

宮城県一迫商業高等学校は、「誠実，自律，奉仕」を校訓とし，地域社会の発展を担う職業人を育成します。また，地域の経済・産業界等と積極的に連携・協働しながら教育活動を行うことにより，地域社会の発展に貢献する学校を目指します。

★ スクール・ポリシー (三つの方針)

1 グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

- 社会で活躍できる資質・能力を身に付けさせることにより，地域社会の成長につながる価値を生み出せる職業人を育成します。
- 様々な課題に，主体的に粘り強く取り組ませることにより，課題解決能力を育成します。
- 地域の経済・産業界等と積極的に連携・協働することにより，貢献力を育成します。

<職業人> 礼儀作法，専門性，実践力，豊かな人間性

<課題解決能力> 課題設定力，計画立案力，継続力，主体性，チャレンジ精神

<貢献力> 他者との協働，コミュニケーション能力，多様性

2 カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

- 基礎学力を定着させ，専門性を高め，実践的な学びを充実させます。
→基礎学力を生かして，発展的な専門知識や技術を積み重ね，実践力を養います。
- 地域の経済・産業界等との連携・協働する学習を通して実践的な学びを実現します。
→実践的な学びを充実させるために，教科等横断的な学習の充実を図ります。
- 個に応じた指導の充実を図ります。
→生徒の多様な課題や目標に対して，きめ細かな指導を行います。

3 アドミッション・ポリシー (入学者の受入れに関する方針)

- 目的意識をもち，何事にも主体的に取り組む生徒
- ビジネス情報分野に興味関心をもち，資格取得を目指す生徒
- 地域社会に貢献しようとする意欲のある生徒
- 運動や文化活動，委員会活動，ボランティア活動に積極的に取り組んでいる生徒